



石 礎

ISHIZUE

発行責任者: 青年部部长 榎本 英基
 発行: 三春町商工会青年部 総務委員会
 委員長: 影山功芳
 発行日: 平成20年3月31日

デザイン/校正: PalsyS(パルシィス)
 印刷: 土樹印刷
 キャラクターデザイン: 宇野沢健夫



青年部部长 榎本 英基
(株)榎本組

昨年の4月25日、青年部通常総会において三春町商工会青年部部长に就任しましてから早いもので1年が過ぎようとしております。

町民の皆様には日頃からの青年部活動への御理解と御協力をいただき心より感謝申し上げます。また、この1年間役員はじめ青年部員の皆様に支えられましてとても充実した青年部活動を行う事ができました事、心より感謝しております。

さて、昨年の三春町商工会青年部におきましてはこの『礎』の報告にもあるとおり、各委員会の事業を中心にたくさんの方の活動を行ってまいりました。総務委員会では『青年部の集い』や青年部会報『礎』の発行などの事業企画・厚生委員会ではレクリエーション事業を行ってまいりました。

本部事業として『桜スタンプラリー』『桂三若講演会』『姉妹都市祭への参加』『ゆどうふ食べくらべ大会』京都での観光PR事業、田村地区広域連携事業などの各種事業行っていました。このような活動を行ってまいりまして、たくさんの方の出逢いがありそこから多くの貴重な経験をつむことができました。これらの事をこれからの青年部活動に充分に生かして活動していきたいと思っております。

昨今の経済情勢を見ますと、緩やかな景気回復の持続が期待されていた中、原油価格の高騰に加え米国におけるサブプライムローン関連の損失や金融市場の混乱を受けて世界的急激な株安は日本のマクロ的な景気の先行きをも不透明にさせております。

また、所得格差や地域格差の拡大など社会的な不満も顕在化しており私たち商工業者を取りまく環境は、とても厳しい状況になっております。このような厳しい状況がこれからの継続することが予想される中、私たちは一致団結してこの難局に

立ち向かうことが重要だと思われまます。

このような時代だからこそ部員の皆様には『商工会青年部』という場を時代の環境変化への対応力を身につけ、若き経営者としての資質・姿勢の更なる向上を目指し、部員同士で夢やビジョンを語り合える勉強の場として活用していただきたいと思っております。

また、我々の住む三春町を、元氣のある町・魅力のある町にできるような商工会青年部という立場を利用して積極的に取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、これからの企業活動・青年部活動を通して、社会に貢献できる町づくりの推進力となり、三春町の活性化に商工業の発展へと努めていきたいと思っております。

町民の皆様にはより一層のご協力とご理解をいただきますよう三春町商工会青年部を代表してお願い申し上げます。



携帯電話連携型 桜スタンプラリー 開催

開催期間: H20年4月1日~4月30日まで
 各スタンプポイントを廻りながら、三春の町並みや綺麗な桜をご一緒にご観覧ください。

お持ちの携帯でアクセスすると、さらに詳しい説明がご覧頂けます。
 ※携帯電話のみの特製壁紙もプレゼント中





三春町商工会 青年部
平成19年度 事業報告

- 4月
- 2日 桜スタンプラリー開始
 - 20日 田村地区商工会青年部連絡協議会通常総会
 - 21日～22日 観光案内所開設
 - 24日 県中地区商工会青年部通常総会
 - 25日 第39回通常総会
 - 30日 桜スタンプラリー終了

- 5月
- 9日 第40回県商工会青年部連合会通常総会
 - 9日 商工会青年部トップセミナー

- 6月
- 1日 桜スタンプラリー抽選会
 - 5日 桂 三若全国落語武者修行ツアー寄席
 - 9日 時計台周辺草刈り作業

- 7月
- 3日 県中地区商工会青年部役員 田村地区商工会青年部との交流会
 - 12日 第20回田村地区商工会青年部親善ゴルフ大会

- 9月
- 16日 第7回うつくしまYOSAKOIまつり参加

- 10月
- 14日 ゴミ拾い事業及びバーベキュー大会
 - 26日～28日 一ノ関地方産業まつり商工祭参加
 - 31日 青年部スタッフジャンパー作成

- 11月
- 4日 ～三春秋まつり～湯どうふ食べくらべ大会
 - 7日 青年部のつどい「今後の観光の在り方について」
 - 14日 第10回商工会青年部全国大会
 - 22日 青年部ボウリング大会
 - 24日 田村地区商工会青年部第1回若手後継者等育成事業

- 12月
- 2日 第11回青年部親善ゴルフ大会

- 1月
- 25日 新年会

- 2月
- 13日 田村地区商工会青年部第2回若手後継者等育成事業研修
 - 25日 第34回桂 三枝の湯どうふ食べくらべ大会

■ 青年部ロゴマーク



跳ね三春駒 (元デザイン) : 宇野沢健夫
デザインアレンジ : 山口 晋司

6月5日 若松屋旅館

桂 三若さん三春寄席

(かつら さんじゃく)



2007年4月1日より1年をかけて全国落語武者修行ツアーを執行している、桂三枝さんの弟子：桂三若さんに三春に立ち寄って頂き落語三昧のひとつを堪能させて頂きました。彼は現在(3月1日現在)・宮古島で修行ツアーの真っ最中です。修行ツアーの様子は、彼のブログに掲載されてますのでご覧になってみてください。

桂三若さんのブログ

桂三若 旅日記

<http://sanjaku.jugem.jp/>

10月14日 三春町内

青年部ゴミ拾い事業



第1回目となる青年部の有志を募った町内のゴミ拾いを行いました。この活動を定期的に行っていきたいと思っております。部員にかかわらず、みんなが同じ気持ちで日々生活していけば、三春からゴミが消える日も夢ではないと思っております。

10月14日 三春の里 田園生活館

バーベキュー大会

部員同士・ご家族同士の親睦をかねたバーベキュー大会です。家族や子供さんをも囲んで、大いに盛り上がりました。



10月26日～28日 岩手県一関市

一関産業祭り



一関で行われる産業祭に、今年も参加させて頂きました。三春の観光物産の販売はもちろん、その土地の方々との交流など様々な面で交流の輪が広がったと思います。会場では三角油揚げの調理実演や糺・味噌・ゆべし等の三春を代表する商品販売をおこないました。

青年部ジャンパー完成

これからの地域に根付いた、活動・貢献のため部員一丸となった意識統一も含めた形として、青年部ではオリジナルジャンパーの作成しました。跳ねる三春駒＝飛躍する三春！の想いがこめられています。ロゴ色のオレンジは明るい町をイメージしています。



湯どうふ全国大会

～三春秋まつり～ 湯どうふ食べくらべ大会

ついに全国大会へ・・・



桂三枝師匠が司会を務める、「湯どうふ食べくらべ全国大会」が京都で行われ、全国から選りすぐりのつわ者が揃い「これでもか!」と言うくらい豆腐を食べます。そんなつわ者を相手に、なんと佐藤さんは**2位**（大関）になり輝かしい栄光を手に入れた。私（筆者）は、困難に立ち向かった三春の若者、佐藤さんこそ「**名誉町民賞**」に値するくらいの快挙だと思いました（o）もし彼を見かけましたら、労いの言葉をかけてください。

筆者/
青年部特別事業委員
委員長：山口



そして佐藤さんは、三春の威信をかけ全国大会へ・・・

今年も三春秋まつりにて、恒例の湯どうふ食べくらべ大会をおこないました。今回で第4回目となるこの大会には、総合司会として、我が三春町商工会青年部の**最終兵器：ジョニー**を投入しましてプロ顔負けの笑いと盛り上がりで、この大会が実行されました。例年になく大接戦となり、見事優勝に輝いたのは4回連続出場でやっとな願の叶った佐藤仁さんでした。

佐藤仁さんへ単独インタビュー成功！！

記者Y：佐藤さん優勝おめでとうございます！
この大会には連続で出場されてるみたいですが、湯どうふを食べるコツなどありましたら教えてください。
佐藤：ありがとうございます！！ そうですね～コツは**努力と根性**ですかね～
1カ月前から暴食して、食事前に1リットルの水飲んで胃袋鍛えてました。
記者Y：え？1ヶ月も前から？（「□」）・・・暇なんですね（^^）
佐藤：今年は絶対優勝したいと思ってたので・・・がんばりました（^^）
記者Y：（「□」）・・・全国大会頑張ってください・・・
・・・腹壊さない程度に・・・



ここで負けたら一関に帰れない（涙）

姉妹都市である岩手県一関市からの刺客「ショッカー」
（一★市商▲観●課職員）

★優勝★
佐藤仁さん

★総合司会★**ジョニー**
（荒町：某O藤★肉店）

主役は・・僕で～す♪

11月22日 郡山市

ボウリング大会



毎年恒例となったボウリング大会。家族全員で参加される部員もいまして、大変賑やかで楽しい時間を過ごす事ができました。

11月14日 宮城県仙台市

第10回 商工会青年部全国大会



今年で第10回となる日本中の商工会青年部に所属している方が一同に集まる大会です。今回は仙台市で行われ、青年部活動に伴う、勤勉・行動・熱意・意気込みが発表という言葉の中ではありますが、とても勉強になった1日でした。この発表会で勉強になった事は私たちの活動にも数多く役に立つ部分が多いと思います。

11月7日 商工会

青年部のつどい



（財）田村市滝根観光振興公社
根本真一氏

根本氏を講師としてお迎えし、これからの観光という視点で勉強させていただきました。田村郡・田村市など広範囲を視野に入れた観光の流れ、三春から田村市へ、田村市から三春へ・・・近隣市町村が一体となったアピールや、あゆる視点での観光への取り組み、視野を広げた柔軟な発想・・・など大変勉強になりました。



総務委員 委員長 影山 功芳
『ターゲット』総務委員会の取り組みとして、今まで青年部はいろいろなイベントを実行・参加してきました。その中で段々参加人数が減っていき、なんの為に、誰の為にと言った議論の中、やはりターゲットは、町内外の方をターゲットとしていかななくてはならないと考えました。そんな時、阿武隈鍾乳洞の取り組みを聴こうではないかと思いましたが、阿武隈鍾乳洞は一時期観光客が100万人を超すまで訪れ多くの、ドライブインが出来ましたが、現在では1件しか残っていないそうです。そうした中で鍾乳洞だけでは駄目だと、今回田村地方（三春を含む）全体で観光客を呼ぼうと計画を立てて実行しました。その計画段階の話しをして、青年部の勉強会で講演してもらった部員の結果、勉強会は賛否両論で、沢山の意見が交わされかなりの刺激になりました。全員が、三春町を思っている結果ではないかと感じました。次に、今回の『礎』にあたり、これも今までは町民の方々に見ってもらった青年部の活動を知ってもらったことでしたが、会議の中で三春町を全国の人に知ってもらおうという意見が出され、広報の部で県知事賞をとる『礎』を作ろうと全員一致で作成にあたりました。これも全国民といったターゲットで、より多くの人々に三春町を知ってもらおうのです。

企画厚生委員 委員長 今泉 進一
企画厚生委員長としての一年がまもなく終わろうとしています。企画厚生委員長になった時に、今まで通り青年部員の親睦中心の委員会ではないのだろうか？楽しいばかりの委員会ではないのだろうか？と、企画厚生委員の時から思っていました。ある時に、「商工会青年部って何をしてるの？」と聞かれた事がありました。私は明確に答える事が出来ませんでした。町の皆さんは、商工会青年部の活動を知られてないんだと思いました。そこで今年度からは町内の皆さんに商工会青年部の活動を知っていただきたい町の為に何か出来ないかと、の思いから商工会青年部で、町内のゴミ拾いを10月に実施しました。青年部員とその家族の皆さんに御協力いただいたので、町内の桜川沿いと荒町から警町通りのゴミ拾いを行いました。町内はきれいだと思いますが、ゴミを探しながら歩いてみるとかなりのゴミが集まりました。御協力いただいた方々に感謝申し上げます。新年度は回数を増やして町民の皆様にも参加していただけるゴミ拾い事業を実施したいと考えておりますので、その際には御参加よろしくお願いたします。また、例年通りの事業として、第11回ゴルフ大会、ボウリング大会、数年ぶりの芋煮会、新年会の運営と、青年部員の皆様、御家族の皆様には御協力いただきましてありがとうございます。この場をお借りして、御礼申し上げます。

青年部新会員



八幡町支部 佐藤板金店
佐藤正太郎さん

趣味
・ピリヤード ・スノーボード
特技
・飲酒 (ザル)
ひとこと
聞く耳、見る目を養いたい と思います。



大町支部 むらかみ亭
村上 建さん

趣味
・お酒 (全般) ・バイク (今はハーレーで 前はスティード)
特技
中華料理 ひとこと
青年部がより一層、良くなる 様にならば嬉しいです。 よろしくお願ひします。

卒業生

中町支部 (有)若松屋 幕田勝浩

三春町商工会青年部に14年間お世話になりました。
その間、部長職を務めさせて頂いたのを始め、各種活動等に参加させて頂きました。
部員の減少、中小企業の衰退、地域間格差など決して良いと言える環境では無かったように感じますが、青年部員が自ら考え、行動し各種イベント、地域おこし、勉強会等を実行出来た事、そしてそれらに少しでも協力できた事を私自身も嬉しく思います。
これからも同じ地域の仲間として地域、各自の発展にともに頑張つて行きましょう！

荒町支部 (有)三洋自動車整備工場 渡辺 太

13年間、三春町商工会青年部活動を通して、地域活動を始め、県青連事業、田村地区広域事業など多くの事業に携わることができましたこと、また多くの方々との出会いや様々な体験をさせて頂いたこと、誠にありがとうございました。
特に青年部長在任の2年間に経験させて頂いた事は、私にとつて大きな財産となりました。新しい事業への取り組みなど、当時の役員の方々には大変お世話になりました。変わらず厳しい経済状況ですが青年部の皆さんには何事にも屈することなく新しいアイデアや行動力で地域の原動力となり、失敗を恐れず躍進して頂きたいと思ひます。青年部一人一人の取り組み、積み重ねが三春町の将来そして自分自身を築いていくものと確信しています。

中町支部 (有)田中瓦工業所 田中光治

私が青年部活動に参加して、早いもので20年となります。支部長や本部の三役など、大変貴重な経験をさせて頂いたなど、青年部の皆様に感謝いたします。
中町支部の皆様方には、共に勉強し、共に遊び大変お世話になりました。
特に愛宕神社祭礼宵祭に関しましては、御協力頂きありがとうございました。辛い思い出や楽しい思い出等思い出されます。これからも協力しますので長く続けてください。卒業した後も宜しくお願いします。の程宜しくお願いします。

八幡町支部 (有)小野寺斧六商店 白谷夏樹

三春町商工会青年部の部員の皆様、非常に短い期間でしたが、大変お世話になりました。
学生時代を含めれば約17年間の東京での新生活に終止符を打ち、三春町での新たな生活をスタートしたのは約4年前の事でした。青年部にはそれとほぼ同時に入会させて頂きました。新しい仕事、生活への期待と不安を胸に抱いて私を快く迎えてくれて、青年部活動について何もわからない私を助けてくれた部員の皆様に、この場を借り、改めて心から御礼申し上げます。

中町支部 (有)吉田板金工業所 吉田雄一

消防・若連・商工会青年部は3点セットと言われ入部して早19年がたち卒業する年になりました。
入部した当初は、バブル全盛期でどんな業種も好景気でした。青年部活動では電話帳作成や一ノ関での三春のPR活動イベントの開催など、大変だったことや楽しかった事が思い出されます。異業種間での交流でいるんな人との出会いは、人生の中での財産になったと思います。
少子高齢化ですますます厳しい世の中になっていくと思われませんが若い力が協力し合っていけば乗り切っていけると思っています。
皆さん長い間お世話になりました。とうございました。

中町支部 (有)田中瓦工業所 田中光治

約4年間の短期間の青年部活動でしたが、私にとつては非常に中身の濃いものでした。数あるイベント時には青年部員の集中力や結束力を見せてもらい、その中から多岐の貴重な事を学ぶことが出来ました。それは商工会活動を行つていくための手段、方法というだけのことではなく、三春町、地域、引いては社会人の一員として生きて行く上で非常に大切かつ重要な事であったと思います。
ただ、卒業とは言いますが商工会の青年部を卒業するだけであつて、商工会の活動を終るわけではなく、次のステージでも頑張りたいと思ひます。最後になりましたが、皆様方の更なるご活躍をお祈りし、御礼の言葉とさせていただきます。◆少し先に行つて皆様をお待ちしております。◆

編集後記

今回『礎』は青年部の一年の活動が、町民の方にも深く理解して頂けたらと思ひ、「分かりやすい内容と見やすさ」をテーマに作成しました。皆さんから、見やすい、青年部はこんな活動をしていただんだ・・・等とご理解いただけたら幸いです。特に、ご家族の方々には日頃から青年部活動に協力して頂いていますので、内容がより分かれば青年部の活動も動きやすく、会議等も出席しやすくなるのではなかろうか。最後に、今回『礎』作成にたずさわって頂きました総務委員会スタッフの方々には深く感謝しております。総務委員長:影山功芳

この青年部季刊誌「礎」は、デザイン・校正・印刷の全てが青年部部員の協力、三春町内の企業様の協力で行われている「純三春産」の印刷媒体です。

